



平成30年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年7月4日

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻津 仁彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤沼 一男 (TEL) 029-244-5111  
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第3四半期の業績(平成29年9月1日～平成30年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	4,622	△21.8	400	△42.7	417	△41.5	304	△37.7
29年8月期第3四半期	5,913	2.8	699	22.9	714	26.8	488	24.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年8月期第3四半期	153.61		—					
29年8月期第3四半期	246.59		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第3四半期	7,777	4,008	51.5
29年8月期	8,233	3,816	46.4

(参考) 自己資本 30年8月期第3四半期 4,008百万円 29年8月期 3,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	45.00	45.00
30年8月期	—	0.00	—		
30年8月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年8月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 特別配当 15円00銭

3. 平成30年8月期の業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	△19.7	460	△49.7	470	△49.6	340	△47.0	171.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年8月期3Q	2,200,000株	29年8月期	2,200,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年8月期3Q	217,770株	29年8月期	217,770株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年8月期3Q	1,982,230株	29年8月期3Q	1,982,279株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注及び売上の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により企業収益や雇用環境の改善が続いており、個人消費も底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。海外経済では、米国新政権の今後の政策内容や保護主義傾向への懸念、地政学的リスクなど先行き不透明感が残る状況が続いておりますが、緩やかな景気の回復基調となりました。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は一定の水準を維持しておりますが、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により受注競争が激化し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、受注高は前年同四半期比1.0%増加の52億11百万円となりましたが、売上高は一部大型工事の工期の遅れにより前年同四半期比21.8%減少の46億22百万円となりました。

損益面におきましては、売上高の減少から、営業利益は前年同四半期比42.7%減少の4億円、経常利益も同じく41.5%減少の4億17百万円となりました。最終損益につきましても、前年同四半期比37.7%減少の3億4百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比1.0%増加の52億11百万円となりましたが、完成工事高は前年同四半期比22.0%減少の45億92百万円となりました。営業利益も前年同四半期比32.5%減少の6億1百万円となりました。

#### (太陽光発電事業)

太陽光発電事業の売上高は前年同四半期比13.1%増加の29百万円となりましたが、営業利益は前年同四半期比24.1%減少の6百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比5.3%減少の0百万円となり、営業利益も同じく前年同四半期比10.8%減少の0百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント損益の調整額は、全社費用の2億7百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間における資産は、前事業年度末に比べ4億55百万円減少し、77億77百万円となりました。その要因は、主に売上債権が6億63百万円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ6億46百万円減少し、37億69百万円となりました。その要因は、主に仕入債務が4億92百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ1億91百万円増加し、40億8百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金が2億15百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、1億30百万円増加し36億4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、仕入債務が減少したものの、売上債権の減少及び未成工事受入金の増加などから3億91百万円の収入超過（前年同四半期は10億79百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得(太陽光発電設備関連)などから8百万円の支出超過（前年同四半期は13百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の約定返済及び配当金の支払いなどから2億52百万円の支出超過（前年同四半期は11百万円の収入超過）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年8月期の業績予想につきましては、平成29年10月13日の「平成29年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成30年7月4日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,487,884	3,618,702
受取手形・完成工事未収入金等	1,646,486	982,719
未成工事支出金	91,295	127,252
繰延税金資産	46,704	11,690
その他	156,337	246,784
貸倒引当金	△14,740	△8,630
流動資産合計	5,413,969	4,978,519
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	963,676	966,636
減価償却累計額	△699,610	△712,212
建物・構築物(純額)	264,065	254,424
機械及び装置	168,171	168,171
減価償却累計額	△18,190	△31,463
機械及び装置(純額)	149,981	136,707
土地	1,855,709	1,866,634
その他	203,616	220,396
減価償却累計額	△14,679	△16,211
その他(純額)	188,936	204,184
有形固定資産合計	2,458,692	2,461,951
無形固定資産	12,359	14,345
投資その他の資産		
投資有価証券	332,544	303,497
その他	40,197	36,231
貸倒引当金	△24,682	△17,122
投資その他の資産合計	348,059	322,606
固定資産合計	2,819,111	2,798,902
資産合計	8,233,081	7,777,422

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,836,983	1,344,944
短期借入金	930,000	780,000
1年内返済予定の長期借入金	106,400	128,060
1年内償還予定の社債	75,000	80,000
未払法人税等	203,469	—
未成工事受入金	347,427	892,910
完成工事補償引当金	3,840	3,210
賞与引当金	103,720	28,000
役員賞与引当金	23,400	—
その他	315,691	81,573
流動負債合計	3,945,932	3,338,698
固定負債		
社債	180,000	200,000
長期借入金	202,940	143,200
繰延税金負債	6,137	—
退職給付引当金	79,062	84,954
その他	2,150	2,389
固定負債合計	470,290	430,544
負債合計	4,416,222	3,769,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	2,568,612	2,783,907
自己株式	△178,070	△178,070
株主資本合計	3,802,846	4,018,141
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,011	△9,961
評価・換算差額等合計	14,011	△9,961
純資産合計	3,816,858	4,008,179
負債純資産合計	8,233,081	7,777,422

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
売上高		
完成工事高	5,886,295	4,592,219
その他の事業売上高	26,792	30,133
売上高合計	5,913,088	4,622,353
売上原価		
完成工事原価	4,865,537	3,867,016
その他の事業売上原価	18,281	23,609
売上原価合計	4,883,819	3,890,625
売上総利益	1,029,269	731,727
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	127,063	120,798
賞与引当金繰入額	10,410	9,010
退職給付費用	7,379	7,726
その他	185,124	193,744
販売費及び一般管理費合計	329,977	331,279
営業利益	699,292	400,448
営業外収益		
受取利息	2,004	1,619
受取配当金	4,549	5,518
投資有価証券売却益	6,687	4,390
仕入割引	4,100	2,041
受取地代家賃	6,498	6,498
貸倒引当金戻入額	6,120	13,670
その他	7,908	9,370
営業外収益合計	37,868	43,108
営業外費用		
支払利息	19,701	14,249
投資有価証券売却損	—	1,493
投資有価証券評価損	—	2,705
その他	3,146	7,464
営業外費用合計	22,848	25,913
経常利益	714,312	417,642
特別利益		
投資有価証券売却益	—	36,137
特別利益合計	—	36,137
特別損失		
有形固定資産売却損	—	43
減損損失	—	3,961
特別損失合計	—	4,005
税引前四半期純利益	714,312	449,774
法人税、住民税及び事業税	206,121	110,264
法人税等調整額	19,389	35,014
法人税等合計	225,510	145,279
四半期純利益	488,801	304,495



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	714,312	449,774
減価償却費	31,103	30,291
減損損失	—	3,961
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,120	△13,670
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	90	△630
賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,220	△75,720
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,480	△23,400
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,696	5,891
受取利息及び受取配当金	△6,554	△7,137
支払利息	19,701	14,249
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,687	△39,033
有形固定資産売却損益(△は益)	—	43
投資有価証券評価損益(△は益)	—	2,705
売上債権の増減額(△は増加)	353,463	671,326
未成工事支出金の増減額(△は増加)	27,413	△35,956
仕入債務の増減額(△は減少)	178,300	△492,039
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△226,829	545,482
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△12,495
未払消費税等の増減額(△は減少)	144,533	△155,877
その他	174,512	△174,076
小計	1,342,236	693,692
利息及び配当金の受取額	6,550	7,166
利息の支払額	△19,085	△13,723
法人税等の支払額	△250,680	△295,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,079,021	391,889
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△24,986	△30,863
有形固定資産の売却による収入	—	92
無形固定資産の取得による支出	△11,000	△4,870
投資有価証券の取得による支出	—	△70,144
投資有価証券の売却及び償還による収入	16,430	102,997
その他	5,875	△5,439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,680	△8,226
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△25,000	△150,000
長期借入れによる収入	200,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△137,700	△188,080
社債の発行による収入	100,000	100,000
社債の償還による支出	△55,000	△75,000
自己株式の取得による支出	△58	—
配当金の支払額	△70,295	△89,765
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,945	△252,845
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,077,286	130,817
現金及び現金同等物の期首残高	2,369,058	3,473,884
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,446,345	3,604,702

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注及び売上の状況

## ①受注実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成29年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,911,960	56.4	3,088,787	59.3	176,827	6.1	5,039,695	62.9
リニューアル工事	1,991,557	38.6	1,850,620	35.5	△140,936	△7.1	2,641,593	33.0
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	257,177	5.0	271,848	5.2	14,670	5.7	326,667	4.1
設備事業合計	5,160,695	100.0	5,211,256	100.0	50,561	1.0	8,007,956	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②売上実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成29年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	3,085,534	52.2	2,693,446	58.3	△392,087	△12.7	4,506,925	55.7
リニューアル工事	2,549,921	43.1	1,654,851	35.8	△895,070	△35.1	3,210,661	39.7
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	250,840	4.2	243,921	5.3	△6,918	△2.8	337,286	4.1
設備事業合計	5,886,295	99.5	4,592,219	99.4	△1,294,076	△22.0	8,054,872	99.5
その他の事業								
太陽光発電事業	25,842	0.5	29,233	0.6	3,390	13.1	37,080	0.5
不動産事業	950	0.0	900	0.0	△50	△5.3	1,250	0.0
その他の事業合計	26,792	0.5	30,133	0.6	3,340	12.5	38,330	0.5
合計	5,913,088	100.0	4,622,353	100.0	△1,290,735	△21.8	8,093,202	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。